

25-026-003-125

入札参加者各位

浪江町長  
(公印省略)

回 答 書

令和7年8月28日付けで頂いた質問につきまして、下記のとおり回答します。

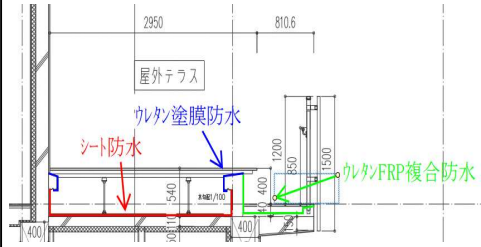
記

入札番号：第25-026-003-125号

入札件名：福島再生賃貸住宅等新築工事（権現堂集合住宅）

| No. | 資料の種類 | ページ                | 質問内容                                                                                      | 回答                                                                                                             |
|-----|-------|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
|     |       |                    | (共通 構造)                                                                                   |                                                                                                                |
| 1   | 構造図   | A棟 S-002<br>他      | 各棟コンクリートにおいて、単位水量185kg/m3以下・水セメント比65%以下・単位セメント量270kg/m3以上と考えるて宜しいでしょうか。(A・B・C棟・トイレ棟・東屋共通) | 各棟躯体コンクリートの調合条件は、工事監理者および監督職員の承諾を得てください。                                                                       |
| 2   | 意匠図   | A棟 A-003-2他        | 各棟特記仕様書、地業工事において、捨てコンクリートが高炉セメントB種になっています。高炉セメントB種と考えるて宜しいでしょうか。(A・B・C棟・トイレ棟・東屋共通)        | 普通ポルトランドセメントとお考えください。                                                                                          |
| 3   | 意匠図   | A棟 A-003-8他        | 各棟特記仕様書、ユニット及びその他工事において、止水板(差込式)とありますが、仕様は7.7mm系6×200と考えるて宜しいでしょうか。                       | よろしいです。                                                                                                        |
| 4   | 構造図   | B棟 S-004他          | B棟・C棟 構造設計特記仕様 コンクリートにおいて、高性能AE減水剤が適用になっていますが、躯体コンクリート(Fc33～24)に見込んで宜しいでしょうか。(B棟・C棟)      | よろしいです。                                                                                                        |
| 5   | 構造図   | B棟 S-002<br>S-021他 | B棟・C棟 機械式定着及び機械式定着がありますが、柱・大梁主筋はネジ鉄筋を使用すると考えるて宜しいでしょうか。(B棟・C棟)                            | 使用することも可とします。採用する場合の適用範囲は各メーカーの認定の範囲内とし、メーカーの検討書を提出の上、監督者の承認を得てください。                                           |
| 6   | 構造図   | A棟 S-029他          | 各棟梁貫通孔補強材の参考図がありますが、人通口(φ600)・通気管(φ100)・連通管(φ150)の補強要領を御指示下さい。(A・B・C棟・トイレ棟共通)             | 人通口(Φ600)は梁貫通補強要領に倣い、連通管(Φ150半割)は上下2-D13、通気管(100Φ)は補強不要とお考えください。                                               |
| 7   | 構造図   | A棟 S-029他          | 各棟梁貫通孔補強材の参考図がありますが、補強が必要な径別か所数及び補強要領を御指示ください。(A・B・C棟・トイレ棟・東屋共通)                          | 意匠図を参照し、必要箇所及び径から適宜、補強要領を適用ください。                                                                               |
| 8   | 構造図   | トイレ棟 S-031         | トイレ棟・東屋において基礎下砂利敷がt60ですが、地盤改良の為不要と考えるて宜しいでしょうか。(トイレ棟・東屋共通)                                | 表層改良があるので、砂利敷は不要で問題ありません。                                                                                      |
| 9   | 構造図   | トイレ棟 S-031         | トイレ棟・東屋において浅層地盤改良がありますが、施工範囲を御指示下さい。(トイレ棟・東屋共通)                                           | 基礎梁で囲われた部分全域となります。(べた基礎であるため、FS22の下部も含める)                                                                      |
| 10  | 意匠図   | トイレ棟 A-004         | トイレ棟・東屋 地業工事において平板載荷試験がありますが、か所数及び方法を御指示下さい。(トイレ棟・東屋共通)                                   | トイレ棟で1か所、東屋で1か所実施してください。場所については改良範囲内であればどこでも構いません。載荷力は改良後の長期地耐力が50kN/m <sup>2</sup> となっていることを確認できるように設定してください。 |

|    |       |                                                                |                                                                                                                                        |                                                                    |
|----|-------|----------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
|    |       |                                                                | (A棟 外部)                                                                                                                                |                                                                    |
| 11 | 意匠図   | A-37A-88                                                       | 3階 植栽プランターについて、人工軽量土の厚みが下記のように食い違っています。T300を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・3階平面詳細図・・・t450<br>・共有テラス植栽図・・・t300                                      | よろしいです。                                                            |
| 12 | 意匠図   | A-33                                                           | スチール柱 200×200×12 錆止めについて、梁同様にSOP塗装と考えて宜しいでしょうか。                                                                                        | 柱部分は1時間耐火塗装（FP060CN-0788）となります。                                    |
| 13 | 参考内訳書 | -                                                              | 金属工事の下記2項目について、平面図等に図示が無く、明確な範囲が把握出来ません。御指示下さい。<br>・ステンレス巾木<br>・床 有孔鋼板                                                                 | ・共有部及び土間の壁際巾木はステンレス巾木としてください。<br>・床有孔鋼板範囲は構造図S-104、S-105を参照してください。 |
| 14 | 参考内訳書 | -                                                              | エント及びその他工事に避難ハッチが2ヶ所ありますが、図中に見受けられません。参考内訳書の通り、2ヶ所必要と考えて宜しいでしょうか。                                                                      | 内訳書誤記につき、A棟B棟は避難ハッチ不要です。<br>参考内訳書計上分は変更対象とします。                     |
|    |       |                                                                | (B・C棟 外部)                                                                                                                              |                                                                    |
| 15 | 意匠図   | A-113-1<br>A-116                                               | 外部仕上表より、屋上に避雷針基礎が記載されていますが屋根伏図には図示がなく違いがあります。屋根伏図を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                       | 屋根伏図を正としてください。                                                     |
| 16 | 意匠図   | A-116<br>A-118                                                 | 屋上X2-5通りの床勾配率が屋根伏図(18/100)と断面図(21/100、30/100、14/100)で違いがあります。断面図を正と考えて宜しいでしょうか。                                                        | 断面図を正としてください。                                                      |
| 17 | 意匠図   | A-137-2<br>A-237-2                                             | ハト小屋点検口の仕様が不明です。スチール製 SOP塗と考えて宜しいでしょうか。                                                                                                | よろしいです。                                                            |
| 18 | 意匠図   | A-137-2<br>A-237-2                                             | ハト小屋の配管取出口部STプレート仕上の仕様が不明です。溶融亜鉛メッキ仕上と考えて宜しいでしょうか。                                                                                     | SOP仕上同等としてください。                                                    |
| 19 | 意匠図   | A-137-1<br>A-237-1                                             | 屋上廻り底の軒裏：硬質木毛セメント板t15保護塗料塗について、RCスラブへの取付要領が不明です。御指示下さい。                                                                                | RC打ち込みとしてください。                                                     |
| 20 | 意匠図   | A-113-1<br>A-125-3<br>A-123-1<br>A-213-1<br>A-223-1<br>A-225-3 | 住戸上テラスの断熱材について、下記の様に違いがあります。断熱範囲図を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・外部仕上表・・・押出ポリスチレンフォーム t60(外断熱)<br>・矩計図(3)・・・内断熱の図示<br>・断熱範囲図・・・硬質ウレタンフォーム t50(外断熱) | 断熱範囲図を正としてください。                                                    |
| 21 | 意匠図   | A-113-1<br>A-136-4<br>A-140<br>A-213-1<br>A-236-4<br>A-240     | テラス植栽の人工軽量土について、外部仕上表及び外部雑詳細図(4)ではt=800ですが共有テラス5F平面図ではt=300と違いがあります。外部仕上表及び外部雑詳細図(4)を正と考えて宜しいでしょうか。                                    | 外部仕上表及び外部雑詳細図(4)を正としてください。                                         |

|    |     |                                                                        |                                                                                                                                                     |                                       |
|----|-----|------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------|
| 22 | 意匠図 | A-113-1<br>A-136-4<br>A-213-1<br>A-236-4                               | テラス植栽のベンチ部分について、外部仕上表の備考にST-L50×50×4 溶融亜鉛メッキの上、フッ素塗装とありますが外部雑詳細図(4)では図示が無く、取付要領が不明です。取付詳細図を御指示下さい。                                                  | デッキ下地同様の取付方法としてください。<br>フッ素塗装不要となります。 |
| 23 | 意匠図 | A-136-3<br>A-236-3                                                     | 3.4Fテラスのデッキパラペット取付部にSt150×150×4.5とありますが仕上は溶融亜鉛メッキの上、フッ素塗装と考えて宜しいでしょうか。                                                                              | 溶融亜鉛メッキのうえDP同等としてください。                |
| 24 | 意匠図 | A-113-1<br>A-119-1～3<br>A-125-1～3<br>A-213-1<br>A-219-1～3<br>A-225-1～3 | テラス・バルコニー・テラスの天井仕上について、外部仕上表及び矩計図では硬質木毛セメント板+保護塗料塗ですが天井伏図では硬質木毛セメント板+EPとくい違います。外部仕上表及び矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。                                            | 外部仕上表及び矩計図を正としてください。                  |
| 25 | 意匠図 | A-115-2～4<br>A-138-5～6<br>A-215-2～4<br>A-238-5～6                       | テラスの配管目隠し壁について、平面図と建具詳細図(5)(6)でサイズ及び仕様がくい違います。建具詳細図(5)(6)を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                            | 建具詳細図を正としてください。                       |
| 26 | 意匠図 | A-117-1～4<br>A-125-3<br>A-217-1～4<br>A-225-3                           | 1Fテラスについて、矩計図(3)では手摺が記載されていますが立面図では図示が無くくい違います。立面図を正とし、不要と考えて宜しいでしょうか。<br>必要な場合は設置範囲を御指示下さい。                                                        | 立面図を正としてください。                         |
| 27 | 意匠図 | A-125-3<br>A-225-3                                                     | <p>テラスのシート防水～ウレタンFRP複合防水間パラペット部分の仕上は下記の様に考えて宜しいでしょうか。</p>        | 廊下部FRP防水不要としてください。                    |
| 28 | 意匠図 | A-113-1<br>A-136-1<br>A-213-1<br>A-236-1                               | バルコニー・廊下床面仕上について、外部仕上表ではモルタル金鍍+複層ビニルシート仕上ですが、外部雑詳細図ではウレタンFRP複合防水+コンクリート金鍍押え+複層ビニルシート仕上とくい違います。バルコニー・廊下床面はウレタンFRP複合防水+防水モルタル+複層ビニルシート仕上と考えて宜しいでしょうか。 | 外部仕上表を正としてください。                       |
| 29 | 意匠図 | A-125-1<br>A-136-1<br>A-225-1<br>A-236-1                               | 前項質疑の通りに考えた場合、パラペット天端まで複合防水を見込むと考えて宜しいでしょうか。                                                                                                        | パラペット天端は塗膜防水としてください。                  |
| 30 | 意匠図 | A-113-1<br>A-213-1                                                     | 隔壁について、小口部は木目調焼付印刷、側面はリシン吹付となっていますが、リシン吹付を行う面は焼付塗装は不要と考え、コンクリート打放面にリシン吹付を行うと考えて宜しいでしょうか。                                                            | よろしいです。                               |
| 31 | 意匠図 | A-113-1<br>A-213-1                                                     | 確認になりますが、軒裏の木毛セメント板取付方法はコンクリート打込工法と考えて宜しいでしょうか。違う場合は取付方法と下地について御指示下さい。                                                                              | よろしいです。                               |

|    |     |                                          |                                                                                                                              |                                                |
|----|-----|------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------|
| 32 | 意匠図 | A-125-1<br>A-136-1<br>A-225-1<br>A-236-1 | バルコニー鼻先サイズについて、矩計図ではバルコニー鼻先はH=350程度となっていますが、外部雑詳細図ではH=280とくい違います。矩計図を正と考えて宜しいでしょうか。                                          | 矩計図を正としてください。                                  |
| 33 | 意匠図 | A-113-1                                  | 外部仕上表では弾性リシン吹付はアパシジョコートJWC-55となっていますが、ジョリコートと読み替えて宜しいでしょうか。                                                                  | よろしいです。                                        |
| 34 | 意匠図 | A-113-1<br>A-213-1                       | 外部仕上表より木毛セメント板は保護塗料仕上となっていますが、保護塗料の仕様が不明です。ニッコー：テラスウッド 同等と考えて宜しいでしょうか。違う場合はメーカー品番を御指示下さい。                                    | 一般保護塗料（キシラデコール同等）としてください。                      |
| 35 | 意匠図 | A-125-2<br>A-225-2                       | 東側バルコニー・廊下軒天井について、梁型廻りの立下り部分も全て木毛セメント板+保護塗料仕上と考えて宜しいでしょうか。                                                                   | よろしいです。                                        |
| 36 | 意匠図 | A-117-3                                  | 前項質疑の通りに考えた場合、5F東側廊下X1-4部の梁型のみ外壁同様にリシン吹付仕上と考えて宜しいでしょうか。それ以外の梁型で吹付仕上がある場合は御指示下さい。                                             | よろしいです。                                        |
| 37 | 意匠図 | A-115-4<br>A-125-2                       | 東側5Fバルコニー軒天井について、矩計図では梁型の軒天井が発生する図示となっていますが、平面図では梁型、柱型含め全て内部となっている為軒天井に梁型は発生しない為、くい違います。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。                   | 矩計図を正としてください。<br>該当箇所のみ梁型が屋外に発生します。            |
| 38 | 意匠図 | A-136-5<br>A-236-5                       | 室外機架台について、内部雑詳細図にエコキュート室外機基礎についての記載がありますが、屋外に設ける基礎と考えて宜しいでしょうか。また、その場合エコキュート室外機は各住戸に1箇所設け、樹脂製架台は基礎1箇所毎に2箇所設けると考えて宜しいでしょうか。   | よろしいです。                                        |
| 39 | 意匠図 | A-123-6<br>A-223-7                       | 外壁仕様について、EVホール、階段廻りの外壁ですが、両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板 t=12.5とGB-R t=12.5とくい違います。セメントモルタル板を正と考えて宜しいでしょうか。また、メーカー品番等がお決まりでしたら、御指示下さい。 | よろしいです。<br>吉野石膏：デラクリートセメントボード同等品               |
| 40 | 意匠図 | A-123-1<br>A-223-1                       | 一般間仕切壁W7、W7Aについて、仕上の記載がありません。石膏ボード素地仕上と考えて宜しいでしょうか。仕上がある場合は仕様を御指示下さい。                                                        | 壁種区分表については壁内構成まで示すものとし、仕上は仕上表及び平面詳細図を参照してください。 |
| 41 | 意匠図 | A-125-2                                  | 4F軒天井の梁型は一部鉄骨梁となっていますが硬質木毛セメント板の取付方法が不明です。C-100×50×20×2.3の鉄骨下地組の上硬質木毛セメントを設けると考えて宜しいでしょうか。                                   | よろしいです。                                        |
| 42 | 意匠図 | A-113-1<br>A-128-1<br>A-213-1<br>A-228-1 | 屋外階段点字鋸について、外部仕上表で指定されているメーカー品番は300角のものになっていますが、階段詳細図では150角の図示になっている為、くい違います。外部仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。                            | 外部仕上表を正としてください。                                |
| 43 | 意匠図 | A-128-1<br>A-228-1                       | 屋外階段手摺について、X4-5間の屋外階段ですが階段詳細図 B-B断面図では3～4FのY8-9間に手摺の図示がありますがY8通り付近に手摺がある為、Y8-9間の手摺は不要と考えて宜しいでしょうか。                           | よろしいです。                                        |
| 44 | 意匠図 | A-113-1<br>A-128-7<br>A-213-1<br>A-228-7 | 1F共用廊下両側小階段について、外部仕上表では1F南東側、北西側屋外階段となっていますが、平面図では1FX1.10/Y14通り側の北側、東側端に図示があります。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。                           | 正面図を正としてください。                                  |

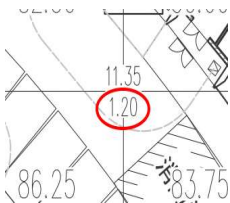
|    |     |                                              |                                                                                                                                                                              |                                                                                           |
|----|-----|----------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 45 | 意匠図 | A-113-1<br>A-128-7<br>A-213-1<br>A-228-7     | 前項質疑の通りに考えた場合、外部仕上表では踏板:レインボーミック、手摺子:横桟φ110となっていますが、階段詳細図では防塵塗装仕上げとくい違います。階段詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。また、外部仕上表 使用材料リストでは防塵塗装は共用倉庫部のメーカー品番となっております。小階段仕上の防塵塗装も同様の材料を使用すると考えて宜しいでしょうか。 | 外部仕上表を正としてください。<br>レインボーミック同等品                                                            |
| 46 | 意匠図 | A-117-1～4<br>A-125-1<br>A-217-1～4<br>A-225-1 | IFL下部外壁について、矩計図では1FL-1050まで外外壁表しとなっている為外壁仕上を施す図示になっていますが、立面図では土被りになる為外壁仕上範囲がくい違います。立面図を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                        | 立面図を正としてください。                                                                             |
| 47 | 意匠図 | A-113-1<br>A-138-3<br>A-213-1<br>A-238-3     | 置台について、外部仕上表ではM住戸設備架台(メーカー機材:K-AW8HL)の記載がありますが、建具詳細図記載の置台の事と考えて宜しいでしょうか。また、M住戸設備架台と記載されていますが、S・Mゾネットタイプにも見込むと考えて宜しいでしょうか。                                                    | よろしいです。                                                                                   |
| 48 | -   | -                                            | 下記のメーカー品番、又は詳細な仕様がお決まりでしたら御指示下さい。<br>・室外機用ドレンレール<br>・玄関前壁付リードフック                                                                                                             | 室外機用ドレンレール：田島ルーフィング/塩ビW56.5×厚み3.5同等品<br>玄関前壁付けリードフック：スガツネ工業/EN-R80 SUSナス環フック同等品           |
| 49 | -   | -                                            | 下記の数量が不明です。1住戸に毎に下記の数量見込むと考えて宜しいでしょうか。<br>・室外機用ドレンレール…1箇所<br>・玄関前壁付リードフック…1箇所<br>・物干し竿…1箇所(Mゾネットタイプのみ3箇所)<br>・置台…1箇所                                                         | ・室外機用ドレンレール…各スパン一か所(1住戸二カ所)<br>・物干し竿…1箇所(Mゾネットタイプ3箇所、Lタイプ2箇所)<br>・リードフック、置台は左記の通りとしてください。 |
| 50 | 意匠図 | A-128-3<br>A-228-3                           | 屋外階段ササ柄塗装について、1～4階までは亜鉛メッキ面にDP塗装となっていますが、4～5階のみSOP塗装となっています。屋外階段ササ柄は全て亜鉛メッキ面にDP塗装と考えると宜しいでしょうか。                                                                              | よろしいです。<br>すべて亜鉛メッキ面にDP塗装です。                                                              |
| 51 | 意匠図 | A-128-1<br>A-228-1                           | 屋外階段RC踊場部側の軒天井仕上が不明です。木毛セメント板 RC打込+保護塗料仕上と考えると宜しいでしょうか。                                                                                                                      | よろしいです。                                                                                   |
| 52 | 意匠図 | A-136-1<br>A-236-1                           | 外部雑詳細図に記載の侵入防止柵ですが該当範囲が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合は該当範囲、数量を御指示下さい。                                                                                                             | よろしいです。<br>参考内訳書計上分は変更対象とします。                                                             |
| 53 | 意匠図 | A-160<br>A-239                               | 隔壁小口アルミ外壁パネルについて、立面図に高さの表示が無く、H寸法が不明です。参考内訳書の通りと考えると宜しいでしょうか。                                                                                                                | よろしいです。                                                                                   |
|    |     |                                              | <C棟 外部>                                                                                                                                                                      |                                                                                           |
| 54 | 意匠図 | A-224-1<br>A-224-2<br>A-225-1                | バルコニー手摺の高さが下記のようにくい違います。<br>FL+1200を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・平面詳細図C棟S住戸…FL+1200<br>・平面詳細図C棟M住戸…FL+1300<br>・矩計図(1)…FL+1200                                                          | FL+1200を正としてください。                                                                         |
| 55 | 意匠図 | A-225-1<br>A-236-1                           | 廊下手摺の支柱について、矩計図(1)では50×20AL陽極酸化塗装となっていますが、外部雑詳細図(1)ではStRB6×50溶融亜鉛メッキの上、フッ素樹脂塗装とくい違います。矩計図(1)を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                  | 矩計図(1)を正としてください。                                                                          |

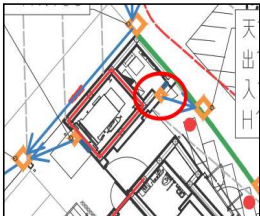
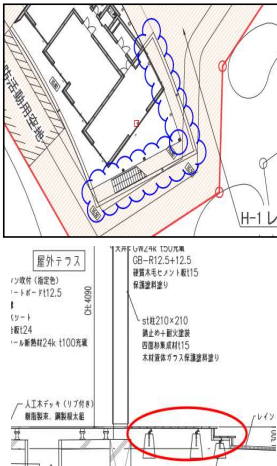
|    |              |                         |                                                                                                                                                         |                                                                                                                                 |
|----|--------------|-------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 56 | 意匠図          | A-215-4<br>A-225-2      | 北側6Fバルコニー軒天井について、矩計図では梁型の軒天井が発生する図示となっていますが、平面図では梁型、柱型含め全て内部となっている為軒天井に梁型は発生しない為、くい違います。平面図を正と考えて宜しいでしょうか。                                              | 矩計図を正としてください。<br>該当箇所のみ梁型が屋外に発生します。                                                                                             |
| 57 | 意匠図          | A-225-2                 | 5F軒天井の梁型は一部鉄骨梁となっていますが硬質木毛セメント板の取付方法が不明です。C-100×50×20×2.3の鉄骨下地組の上硬質木毛セメントを設けると考えて宜しいでしょうか。                                                              | よろしいです。                                                                                                                         |
| 58 | 意匠図          | A-213-1<br>A-224-6      | 1階共用倉庫EPSの床仕上について、外部仕上表では防塵塗装となっていますが、平面詳細図C棟EPS/倉庫 階段では複層ビニルシートとくい違います。複層ビニルシートを正と考えて宜しいでしょうか。                                                         | 仕上表を正としてください。                                                                                                                   |
| 59 | 意匠図          | A-224-3                 | 平面詳細図C棟L住戸において、廊下側外壁の下地がRC壁t=180と両面ガラス繊維ネット張セメントモルタル板t=12.5でくい違います。RC壁t=180を正と考えて宜しいでしょうか。                                                              | 壁仕上切り替わり箇所（建具より790）より建具（右）側：セメントモルタル板<br>柱（左）側：RC t180としてください。                                                                  |
|    |              |                         | (共通 内部)                                                                                                                                                 |                                                                                                                                 |
| 60 | 意匠図          | A-003-8<br>A-15         | 各棟のビニルクロスについて、特記仕様書では準不燃とありますが、仕上表 内装制限は不燃とありくい違います。特記仕様書を正とし準不燃と考えて宜しいでしょうか。                                                                           | よろしいです。                                                                                                                         |
| 61 | 意匠図          | A-003-4<br>A-17<br>A-68 | EVピットについて、各棟の図面で以下の様に仕様がくい違います。特記仕様書を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・特記仕様書：ケイ酸質系塗膜防水 C-UP<br>・ピット図：ポリマーセメント系塗膜防水<br>・昇降機仕様書：塗布防水                                     | 特記仕様書を正としてください。                                                                                                                 |
| 62 | 参考内訳書        | -                       | 参考内訳の以下項目について、該当範囲が不明です。該当箇所を御指示下さい。<br>・型枠 (3) 内部仕上<br>打放し面補修 B種 コーン処理無 5.3m2<br>・金属 (2) 内部<br>ステンレス巾木 18.6m<br>・左官 (2) 内部<br>設備基礎天端 コンクリート直均し仕上 1.0m2 | 左記はA棟の項目・数量となりますが<br>・打放し面補修5.3㎡はピット釜場及び設備基礎立上り面です。<br>・ステンレス巾木18.6mはEPS内のものです。<br>・設備基礎天端コンクリート直均し仕上1.0m2はEPS内の設備基礎の天端の合計面積です。 |
| 63 |              |                         | (A棟 内部)                                                                                                                                                 |                                                                                                                                 |
| 64 | 意匠図          | A-003-6<br>A-38         | 天井下地について、特記仕様書では軽量鉄骨天井下地、断面図では木製下地とくい違います。断面図を正とし、木製下地と考えて宜しいでしょうか。                                                                                     | よろしいです。                                                                                                                         |
| 65 | 意匠図<br>参考内訳書 | A-38                    | 上記質疑が正の場合、下地は参考内訳書通り下記仕様と考えて宜しいでしょうか。<br>赤松 吊木受:30×60 @910<br>吊木・野縁受:30×40 @910<br>野縁:30×40@455                                                         | よろしいです。                                                                                                                         |

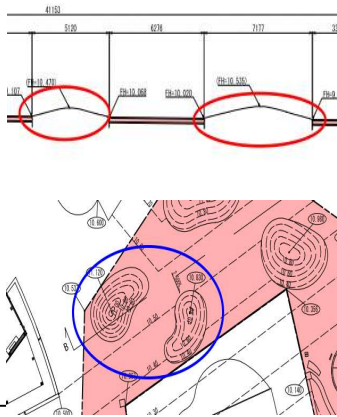
|    |            |                    |                                                                                                                                                                 |                                                                            |
|----|------------|--------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 66 | 意匠図        | A-30<br>A-38       | 天井下地について、仕上表とA棟準耐火構造詳細図・矩計図で下記の様に違いがあります。仕上表を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・仕上表:GB-Rt12.5+12.5(天井仕上下地)<br>・A棟準耐火構造詳細図・矩計図:<br>GB-Rt12.5+12.5(構造用合板裏面)、<br>GB-Rt12.5(天井仕上下地) | よろしいです。<br>仕上表正 (GB-R12.5×2)                                               |
| 67 | 意匠図        | A-17               | X1-1a/Y16-17ピットにおいて、釜場・点検口の記載がありますが、埋戻しの表記となっている為、不要と考えて宜しいでしょうか。                                                                                               | よろしいです。                                                                    |
| 68 | 意匠図        | A-17               | ピット通気管について、断面図に1スパン1ヶ所とありますが、図示は2ヶ所と違いがあります。1スパン2ヶ所を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                                              | 1スパン1カ所としてください。                                                            |
|    |            |                    | (B棟 内部)                                                                                                                                                         |                                                                            |
| 69 | 構造図<br>意匠図 | S-102<br>A-113-2   | ゴミ集積室、倉庫、増圧ポンプ室について、仕上表にスラブレベル±0の記載がありますが、構造図では-250と違いがあります。構造図を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                                  | よろしいです。<br>構造図を正としてください。                                                   |
| 70 | 意匠図        | A-113-2            | 自家用電気室等について、仕上表にスラブレベル-250/仕上レベル±0の記載がありますが、嵩上コンクリートを見込むと考えて宜しいでしょうか。                                                                                           | よろしいです。                                                                    |
| 71 | 意匠図        | -                  | 上記質疑に加え、嵩上コン内に溶接金網(φ6.0 100×100)を見込むと考えて宜しいでしょうか。                                                                                                               | よろしいです。                                                                    |
| 72 | 意匠図        | A-113-2<br>A-124-4 | 自家用発電機室等について、仕上表壁下地にケイカル板t9の記載がありますが、平面詳細図ではt6と違いがあります。平面詳細図を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                                     | GWボード仕上げを正としてください。<br>ケイカル不要                                               |
| 73 | 意匠図        | A-123-1<br>A-124-4 | ゴミ置場等の外外面の壁について、断熱範囲図 平面図では断熱あり、平面詳細図では打放+仕上と違いがあります。平面詳細図を正とし、断熱材は不要と考えて宜しいでしょうか。                                                                              | 断熱ありとしてください。<br>ゴミ置き場天井：ケイカル板t6 (CH2600)                                   |
| 74 | 参考内訳書      | -                  | 参考内訳の以下項目について、該当範囲が不明です。該当箇所を御指示下さい。<br>・型枠 (3)内部仕上<br>打放し面補修 C種 コーン処理 131m2<br>打放し面補修 C種 コーン処理無 26.8m2                                                         | ・打放し面補修C種コーン処理131m2はEVシャフト内の壁です。<br>・打放し面補修C種コーン処理無26.8m2はEPSとEVシャフトの天井です。 |
| 75 | 意匠図        | A-126-4            | 天井伏詳細図において、ゴミ集積室・前室に天井点検口の記載がありますが、天井仕上が打放補修の為、不要と考えて宜しいでしょうか。                                                                                                  | 天井仕上：ケイカル板t6 (CH2600) とし、天井点検口をもうけてください。                                   |
| 76 | 意匠図        | A-132              | EX01棟名サインについて、キープランでは1ヶ所、リスト数量は2ヶ所と違いがあります。2ヶ所を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                                                   | よろしいです。<br>EX01：2カ所                                                        |
| 77 | 意匠図        | A-113-3<br>A-124-2 | M住戸トイレの手洗い器について、衛生機器リストでは無し、平面詳細図では有りと違いがあります。平面詳細図を正とし、手洗器は有りと考えて宜しいでしょうか。                                                                                     | 平面詳細図を正としてください。                                                            |

|    |              |                    |                                                                                                         |                                                                            |
|----|--------------|--------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------|
| 78 |              |                    | (C棟 内部)                                                                                                 |                                                                            |
| 79 | 参考内訳書        | -                  | 参考内訳の以下項目について、該当範囲が不明です。該当箇所を御指示下さい。<br>・型枠 (3)内部仕上<br>打放し面補修 C種 コーン処理 180m2<br>打放し面補修 C種 コーン処理無 38.0m2 | ・打放し面補修C種コーン処理180m2はEVシャフト内の壁です。<br>・打放し面補修C種コーン処理無38.0m2はEPSとEVシャフトの天井です。 |
| 80 | 意匠図          | A-231-4            | SrI車いす住戸下駄箱 仕上について、正面図・断面図ではポリ合板t18 OS、仕様表ではラミネ化粧板t18とくい違います。ラミネ化粧板t18を正と考えて宜しいでしょうか。                   | よろしいです。                                                                    |
| 81 | 意匠図          | A-213-3<br>A-223-3 | M住戸 トイレの手洗い器について、衛生機器リストでは無し、平面詳細図では有りとくい違います。平面詳細図を正とし、手洗器は有りと考えて宜しいでしょうか。                             | 平面詳細図を正としてください。                                                            |
| 82 | 意匠図          | A-210-6            | 鍵箱について、特記仕様書に30本 1個とありますが、住戸数が43世帯の為、60本 1個に読み替えて宜しいでしょうか。                                              | よろしいです。                                                                    |
| 83 | 意匠図          | A-223-1<br>A-225-1 | 廊下下部のピット天井について、断熱範囲図では断熱無し、矩計図では断熱有りとくい違います。断熱材は必要と考えて宜しいでしょうか。                                         | 断熱範囲図を正とし、断熱なしとしてください。                                                     |
| 84 | 意匠図          | A-223-1<br>A-225-2 | RFLスラブ部分の断熱材について、断熱範囲図では外断熱のみ、矩計図では外・内断熱両面有りとくい違います。断熱範囲図を正とし、外断熱のみと考えて宜しいでしょうか。                        | 断熱範囲図を正としてください。                                                            |
|    |              |                    | (トイレ棟 内部)                                                                                               |                                                                            |
| 85 | 意匠図          | A-027              | 倉庫について、矩計図に床:打ち放しと記載がありますが、嵩上コンクリートt70と考えて宜しいでしょうか。                                                     | よろしいです。                                                                    |
| 86 | 意匠図          | A-027              | ピットについて、仕上表に記載がありません。下記仕上を見込むと考えて宜しいでしょうか。<br>・床:コンクリート金剛仕上<br>・壁/天井:打放補修 素地                            | よろしいです。                                                                    |
| 87 | 意匠図<br>参考内訳書 | A-013              | 男子・こどもトイレの汚垂石について、仕様が不明です。参考内訳の通り御影石 t25 本磨きと考えて宜しいでしょうか。                                               | よろしいです。                                                                    |
|    |              |                    | <共通 建具>                                                                                                 |                                                                            |
| 88 | 意匠図          | -                  | 詳細図の無い外部建具について、枠廻りシーリングは変成シリコン系 15×10+15×10と考えて宜しいでしょうか。                                                | よろしいです。                                                                    |

|    |     |                                                               |                                                                                                                        |                           |
|----|-----|---------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------|
| 89 | 意匠図 | A-003-6<br>A-27<br>A-110-6<br>A-122-1~2<br>A-210-6<br>A-222-1 | アルミ製建具の仕上について、特記仕様書はBB-2種ですが、建具表はアルミ付、フッ素樹脂焼付塗装とくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。                                              | 建具表を正としてください。             |
| 90 | 意匠図 | A-003-6<br>A-110-6<br>A-210-6                                 | マスターキーはA～C棟の各棟で製作すると考えて宜しいでしょうか。                                                                                       | よろしいです。                   |
| 91 | 意匠図 | 参考数量書<br>A-003-7<br>A-110-7<br>A-210-7                        | アルミ製建具のガラス留め材について、特記仕様書にてガasketが適用されておりますが、参考数量書ではシーリングとくい違います。参考数量書を正とし、シーリング留めと考えて宜しいでしょうか。                          | 参考数量書を正としてください。           |
| 92 | 意匠図 | A-14<br>A-27<br>A-113-1<br>A-122-1<br>A-223-1<br>A-222-1      | バルコニーサッシの網戸について、建具表は可動網戸ですが、外部仕上表はブリーツ網戸とくい違います。建具表を正と考えて宜しいでしょうか。                                                     | 建具表を正としてください。             |
|    |     |                                                               | <A棟 建具>                                                                                                                |                           |
| 93 | 意匠図 | 参考数量書<br>A-27<br>A-83                                         | 外部鋼製建具面のSOP数量について、参考数量書は246㎡ですが、建具表と建具詳細図より、SD-01・02・13・FSD-01～03、SD土間建具FIX部のみSOP仕上の為、140㎡程度と思われます。140㎡を正と考えて宜しいでしょうか。 | よろしいです。                   |
| 94 | 意匠図 | A-27                                                          | FSD-01～03について、建具符号が凡例◎:本表以外の詳細図の参照を要す建具ですが、該当する詳細図がありません。御提示願います。                                                      | 符号間違いにつき、建具表内仕様を参照してください。 |
|    |     |                                                               | <B棟 建具>                                                                                                                |                           |
| 95 | 意匠図 | 参考内訳書                                                         | 外部建具周囲防水モルタル詰の数量について、参考内訳書は349mですが、SD周囲のみの数量と思われます。外部AW・AG周囲も含めると考えて宜しいでしょうか。                                          | よろしいです。                   |
| 96 | 意匠図 | 参考数量書<br>A-122-1                                              | 外部鋼製建具面のSOP数量について、参考数量書は851㎡ですが、建具表よりSD-01～04・19・FSD-01のみSOP仕上の為、292㎡程度と思われます。292㎡を正と考えて宜しいでしょうか。                      | よろしいです。                   |
|    |     |                                                               | <C棟 建具>                                                                                                                |                           |
| 97 | 意匠図 | 参考内訳書                                                         | 外部建具周囲防水モルタル詰の数量について、参考内訳書は520mですが、SD周囲のみの数量と思われます。外部AW周囲も含めると考えて宜しいでしょうか。                                             | よろしいです。                   |

|     |     |                    |                                                                                                                                                                          |                               |
|-----|-----|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------|
| 98  | 意匠図 | 参考数量書<br>A-222-1   | 外部鋼製建具面のSOP数量について、参考数量書は1339㎡ですが、建具表よりSD-01～03・20・21・FSD-01のみSOP仕上の為、424㎡程度と思われます。424㎡を正と考えて宜しいでしょうか。                                                                    | よろしいです。                       |
| 99  | 意匠図 | A-213-1<br>A-222-1 | 外部仕上表 開口部にアルミカマリの記載がありますが、建具表にはカマリがありません。該当無しと考えて宜しいでしょうか。                                                                                                               | よろしいです。                       |
|     |     |                    | <トル棟 建具>                                                                                                                                                                 |                               |
| 100 | 意匠図 | A-008<br>A-046     | 特記仕様書 鋼製建具にて、簡易気密型が適用されておりますが、該当建具が不明です。該当無しと考えて宜しいでしょうか。                                                                                                                | よろしいです。<br>該当なしと考えてください。      |
|     |     |                    | (外構)                                                                                                                                                                     |                               |
| 101 | 構造図 | -                  | 工作物について、特記無きコンクリート強度は下記の様に考えて宜しいでしょうか。<br>・鉄筋コンクリート・・・FC18 S18<br>・捨てコンクリート・・・FC18 S15                                                                                   | よろしいです。                       |
| 102 | 意匠図 | A-210-8            | 特記仕様書(8/10)21植栽及び屋上緑化工事において、土壌改良材の施工範囲が不明です。地被類範囲全面と考えて宜しいでしょうか。                                                                                                         | よろしいです。                       |
| 103 | 意匠図 | A-213-1<br>A-302   | 自転車置場の床仕上について、下記の様に違いがあります。外構舗装・施設平面図を正と考えて宜しいでしょうか。<br>・外構舗装・施設平面図・・・加熱混合物系自然色舗装<br>・外部仕上表・・・アスファルト                                                                     | 外構舗装・施設平面図を正としてください。          |
| 104 | 意匠図 | A-303              | 外構排水平面図において、敷地境界際の桧から塩ビ管が敷地外に接続されておりますが、接続先が不明確です。既存側溝があるとし、図示の長さを見込むと考えて宜しいでしょうか。                                                                                       | よろしいです。                       |
| 105 | 意匠図 | A-302              | 外構舗装・施設平面図において、凡例に舗装数量の記載がありますが、各棟屋外テラスの範囲も含むハッチング部全ての数量と考えて宜しいでしょうか。                                                                                                    | よろしいです。                       |
| 106 | 意匠図 | A-302              | 外構舗装・施設平面図において、駐輪場の白線引きの有無が不明です。不要と考えて宜しいでしょうか。必要な場合はサイズを御指示下さい。                                                                                                         | 白線引きあり、線幅150（U字型W600）としてください。 |
| 107 | 意匠図 | A-302              | 外構舗装・施設平面図において、道路境界・敷地境界部(植栽・舗装部)に見切材等の有無が不明です。縁石等必要なものがありましたら御指示下さい。                                                                                                    | S U S エッジとしてください。             |
| 108 | 意匠図 | A-305              | 土量メッシュ図について確認ですが、下記赤丸の数字は仕上レベルより現況がH1.20低いことを示し、舗装路盤下・植栽客土下までの盛土を見込むと考えて宜しいでしょうか。<br> | よろしいです。                       |

|     |       |                  |                                                                                                                                                                                                                                |                                                                                                                 |
|-----|-------|------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 109 | 意匠図   | A-002            | <p>工事区分表において、衛生設備で下記が建築工事となっておりますが、該当なしと考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・屋外防火水槽</li> <li>・屋外浄化槽躯体及び周囲フェンス築造</li> </ul>                                                                                 | よろしいです。                                                                                                         |
| 110 | 意匠図   | A-210-8<br>A-302 | <p>身障者専用駐車スペース表示について、サイズが下記の様に違いがあります。スケール実測を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特記仕様書(8/10)・・・1300角</li> <li>・外構舗装・施設平面図 スケール実測・・・W2000×D2400</li> </ul>                                               | <p>よろしいです。</p> <p>スケール実測を正としてください。</p>                                                                          |
| 111 | 意匠図   | A-302            | <p>外構舗装・施設平面図において、C棟階段室前に下記白抜き範囲がありますが、H-2:アスファルトと考えて宜しいでしょうか。</p>                                                                            | よろしいです。                                                                                                         |
| 112 | 意匠図   | A-303            | <p>外構排水平面図において、A棟に下記集水桝300角の図示がありますが、H寸法が不明です。H=1000と考えて宜しいでしょうか。</p>                                                                        | よろしいです。                                                                                                         |
| 113 | 意匠図   | A-40<br>A-302    | <p>A棟屋外テラスについて、下記範囲の仕上がり違いがあります。A棟矩計図(3)を正と考えて宜しいでしょうか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外構舗装・施設平面図</li> </ul>  <p>・A棟矩計図(3)</p> | <p>A棟矩計図(3)を正としてください。</p>  |
| 114 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P244    | <p>駐輪場屋根について、各部材サイズの厚みが図面には記載が見当たりません。内訳書通りと考えて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                                   | よろしいです。                                                                                                         |
| 115 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P244    | <p>輪止めについて、部材サイズが42.7φ×2.0とありますが、図面には径の記載のみの為サイズが不明です。内訳書通りと考えて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                   | よろしいです。                                                                                                         |
| 116 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P271    | <p>屋外ベンチについて、木材防腐剤・木材保護塗料の記載がありますが、図面に見当たりません。内訳書通りと考えて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                           | 人工木につき木材保護塗料不要としてください。                                                                                          |

|     |       |               |                                                                                                                                                                                                                       |                                                                                                                 |
|-----|-------|---------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 117 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P240 | <p>植栽地下支柱について、一部樹木が下記の様に適用サイズ<sup>※</sup>のどちらにも該当する場合、植栽リストに記載の支柱を見込むと考えるて宜しいでしょうか。</p> <p>【例】地下支柱MG-1 幹周0.18～0.29 樹高3.0～4.0<br/>地下支柱MG-2 幹周0.30～0.59 樹高4.0～5.5</p> <p>【植栽リスト】<br/>・モシ H4.0 C0.30 W2.5 地下支柱(MG-1)</p> | よろしいです。                                                                                                         |
| 118 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P272 | <p>トイレ棟の工作物土工について、各基礎・水飲場地業及び集水樹が含まれると考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                               | よろしいです。                                                                                                         |
|     |       |               | (土木)                                                                                                                                                                                                                  |                                                                                                                 |
| 119 | 実施設計図 | 1/26<br>11/26 | <p>造成について、主要部断面図で下記の様な盛土部分に色付けがありませんが、造成土量には含まれないと考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                 | <p>指摘箇所(盛土部)は、造成土量に含まれます。実施設計図(1/26)対象着色で示すとおり、実施設計図(11/26)指摘範囲も対象となります。尚、実施設計図(11/26)未着色部については追加訂正の対象とします。</p> |
| 120 | 実施設計図 | 4/26          | <p>植栽平面図において、灌木類(低木)範囲における各植栽の施工割合が不明です。面積が合致する為、リスト本数を見込むと考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                          | <p>灌木類(低木)については、4本/m2を見込んでいます。公告値により見積りください。</p>                                                                |
| 121 | 実施設計図 | 4/26          | <p>舗装平面図において、東西道路境界(舗装・植栽部)に見切材等の指示がありませんが、不要と考えるて宜しいでしょうか。縁石等必要なものがありましたら御指示下さい。</p>                                                                                                                                 | <p>関連工事により施工を予定しています。</p>                                                                                       |
| 122 | 実施設計図 | 16/26         | <p>雨水排水設備詳細図(2)において、集水樹A・Bの配筋要領が不明です。D10@200シングルクロスと考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                 | <p>対象構造は無筋構造物です。</p>                                                                                            |
| 123 | 実施設計図 | 25/26         | <p>サービス施設詳細図において、サイン基礎の配筋要領が不明です。D10@200カゴ型と考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                         | <p>対象構造は無筋構造物です。</p>                                                                                            |
| 124 | 実施設計図 | 26/26         | <p>管理施設詳細図において、車止めA基礎の配筋要領が不明です。D10@200カゴ型と考えるて宜しいでしょうか。</p>                                                                                                                                                          | <p>対象構造は無筋構造物です。</p>                                                                                            |
| 125 | 参考内訳書 | 参考内訳書<br>P2他  | <p>基盤整備工及び各工種作業土工に「土砂等運搬」がありますが、床堀り・埋戻し数量と合致しない為含まれている数量が不明です。御指示下さい。</p>                                                                                                                                             | <p>土木(木漏れ日の丘・こども広場)公告資料において、「参考内訳書」はないため、参照先資料種類が不明です。</p> <p>「土砂等運搬」については、工種毎に流用算定されており、公告値は整合しています。</p>       |

担当 : 浪江町役場 総務課  
管財係 入札担当  
TEL : 0240-34-0237  
FAX : 0240-35-5352